

JR東海労なごや

2021年11月12日No.1195
JR東海労名古屋地方本部
発行者：荻野隆一
編集者：教宣部

出場報告に対する静岡・名古屋合同会議開催！

名古屋地本は10月28日、静岡労政会館に於いて、静岡地本と合同で10月以降から試行されている運転士・車掌の「出場報告」について、職場から出された問題点を集約し在来線地本同士、問題を共有し、今後の取り組みについて意見交換しながら意思統一を図りました。

今回の「出場報告」は、労働時間に関わる問題であるにも拘わらず会社は、労働組合への提案もありませんでした。既に両地本は、施策に対して中止を求める団体交渉開催の申し入れをしています。その申し入れに対する団体交渉は未だ開催されていませんが、会社は一方的に施策を推し進めています。

各職場から多くの問題・要求が噴出！

今回の「出場報告」について、労働時間に関する問題・システムの問題・安全に関する問題等、職場から試行期間に起こっている問題や要求が多く出されました。

これを受けて名古屋地本は、「出場報告」に対する解明要求を新たに申し入れをして問題解決をしていくことを決定しました。

在来線職場の問題を共有！

今回の会議では、「出場報告」だけにとどまらず静岡・名古屋における職場の実態を明らかにしながら在来線職場の問題を共有してきました。

今後も両地本は、連絡を密にし、共闘していくことを確認し会議を終了しました。

**一事が万事、東海労名古屋地本は
サービス労働強要は許さない！**

